

地域にはばたく市民パワー！



ところざわ倶楽部「広場」

所沢市民大学修了者の会 広報紙

2021 年 5 月号 (第 148 号)

発行責任者 佐藤 重松

三戸 素子 & 小澤 洋介
ヴァイオリンとチェロの調べ



2021. 4. 19 新所沢公民館ホールにて

撮影：仲山 富夫

講座「本と出会う」 ～今 読んでおいて良かった～

講師：秋草学園短期大学教授 及川道之

公開文芸講座 募集案内

日時：6 月 17 日 (木)、24 日 (木) (2 回シリーズ)

受付 13:00 講演 13:30～15:30

会場：新所沢公民館ホール

募集人員：100 名 (会員：60 名、一般：40 名) (事前予約制)

参加費：会員：1000 円、一般：1300 円、

申込 会員：各サークル代表へ申込みして下さい

一般：往復はがき (住所・氏名・電話番号記載)

「(本と出会う) 参加希望」と明記して郵送してください

締切：5 月 23 日 (日)

宛先：〒359-1153 所沢市上山口 2190-7-513 水上俊彦

(申込み者多数の場合抽選)

問い合わせ：水上 (TEL 080-6855-5868)、森野 (TEL 04-2939-9756)

今回の講座で取り上げる本



宮沢賢治
『二十公園林』



柳美里
『上野駅公園口』



黒川創
『暗い林を抜けて』



クラシックコンサートの開催を終えて

事業部 松尾 基昭

今回のコンサートは、依然コロナの感染状況が1年以上にわたり改善しない中で、会員の皆様に何か心が和み、かつ組織のつながりを持てるイベントをと考えて企画したものです。

私事ですが、今回演奏をお願いした三戸素子・小澤洋介のご両人には、これまで国内外で豊富な演奏実績がありかつ「所沢にクラシックの音楽を」と積極的に地元への普及活動（オーケストラのクライネス・コンチェルトハウス主催等）を展開されていることから少しでもその力になればとサポートさせて頂いてきた経緯があります。

三戸さんには演奏をお願いした時、ところざわ倶楽部の概要を説明しその活動を理解し快く申し出を承諾していただきました。

プロのコンサートの企画は初めてのことであり手探り状態でのスタートで不安はありましたが、事業部中心に理事会・部内での説明・打ち合わせを皮切りに、本人との打ち合わせを含めパンフレット作り、HP・広場への掲載、施設利用説明会への出席等万全の感染防止策を考慮しながら周到な準備を進めてきました。

当日直前まで紆余曲折があるも、司会・影アナのリハーサルや照明、マイク、音に始まる細かな進行表のチェック等入念な打ち合わせを重ねて開演に備えました。

コンサートは馴染みの曲で構成され又、曲説明もあり休憩をはさみほぼ2時間の演奏時間もエネルギーで迫力のある演奏であつという間に終了。

最後はアンコールで春の代表曲「早春賦」と「ふるさと」で万雷の拍手とともに感動的なフィナーレとなりました。

【プログラム】

- ・ヘンデル：ターラント
- ・ヴィヴァルディ：ラルゴとアレグロ
- ・ドヴォルザーク：ユーモレスク
- ・バッハ：無伴奏チェロ組曲より
- ・サラサーテ：ツィゴイネルワイゼン

----- 休憩 (15分) -----

- ・サン＝サーンス：白鳥
- ・アイルランド民謡：ロンドンデリーの歌
- ・モーツァルト：ピアノ協奏曲より
- ・ヘンデル／ハルボルセン編曲：パッサカリア
- ・ベートーヴェン／小澤・三戸編：第九交響曲より第4楽章

参加した多くの方々から「素晴らしかった」「良かった」との賛辞をもらい主催者としてほっとしながらも大変嬉しく思っております。

ご両人にはリハーサルから始まり、ほぼ半日当会の会員に対しプロの演奏を聴く貴重な機会をご提供頂き有難うございました。

終了後の見送りの挨拶に行った時の全力を出し切られた感情をお見受けし胸が熱くなりました。今回の演奏がご両人にとっても今後の地元所沢での地道な活動の一環に役立てれば幸いです。



今回最終的に参加者は101名と好評裡に終了させていただくと同時に皆様にはチャリティーコンサートとして寄付をお願いした結果、多額のご寄付を頂きました。（寄付は所沢市社会福祉協議会を通じて社会福祉の活動資金に活用される予定）また、当日開設したフードバンクにも多くの志を頂きましたことに厚く御礼申し上げます。

最後に、今回のコンサートの開催にあたり各理事の皆様やお手伝い頂いた会員の皆様のご尽力、ご支援に対して大変感謝申し上げます。



環境問題シリーズ 第8章

「2050年カーボン・ニュートラル宣言」について

地球環境に学ぶ 河登 一郎

地球温暖化対策に世界から周回遅れの日本であるが、菅総理が昨年10月に「2050年までにカーボン・ニュートラル」を宣言したことで、ようやく世界の仲間入りの入り口に立った。だが、現行の政府案（第5次エネルギー基本計画）では、未だに2030年時点で石炭火力26%、原発20～22%、再生可能エネルギー22～24%、天然ガス・石油30%であり（図1）、上記宣言に基づいてこの比率は見直されると思う。

（発電電力量に占める割合）

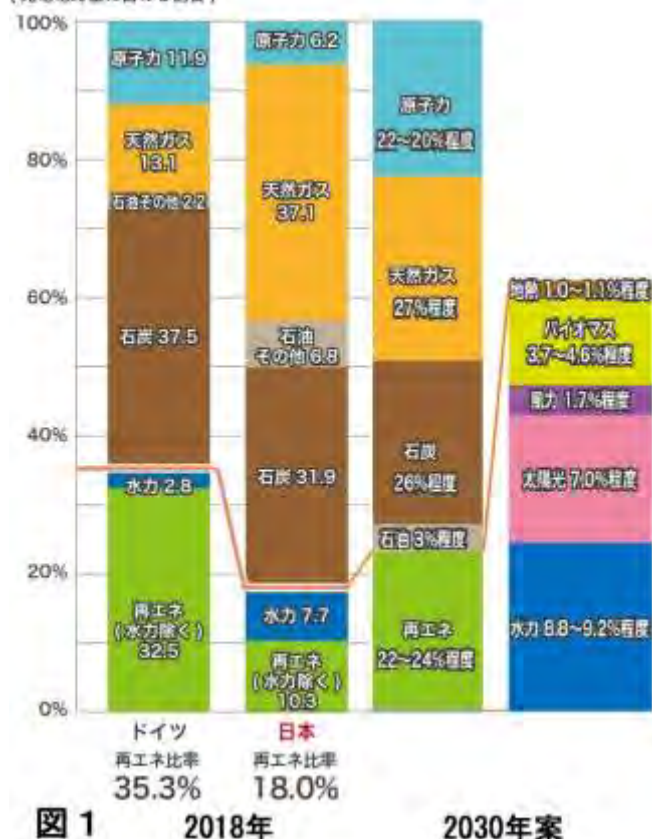


図1 2018年 2030年案

出典：IEA「Data Services」、各国公表情報より資源エネルギー庁作成

しかし、である。エネルギー基本計画を見直す「総合資源エネルギー調査会 基本政策分科会」の委員は、依然として利権にまみれた原発／石炭「ムラ」出身者または反論を主張できないメンバーが過半を占めており、利害関係のない（＝公正な判断ができる）学者や専門家は殆ど入っていない。しかも議論は経産省官僚がリードし、情報公開は最小限。国民が知らない間に既成事実が積み重ねられる。成案ができてから形式的なパブリックコメントを募集するが国民の意見が採用されることはまずない。従って出てくる構想は、「原発再稼働；小型原発開発；石炭火力を温存するために

水素やアンモニアで温暖化ガスを減らす為の新技术；CCS(注-1)・CCU(注-2)等巨額の予算や投資を必要とする利権集団にうまみのある案」と思われる。現に、経団連や自民党の議員から出てくる案には、経産省官僚が描いた構想が読み取れる。

一方、市民感覚に近く利権に関係のない（＝公正な判断ができる）学者や専門家からの改正案が複数出されている。それによると、1) 省エネ・節エネを徹底し、2) 再生可能エネルギーを最大限に増やせば、3) 新技术や巨額の予算や投資を必要としない方法で、2030年には原発ゼロ、石炭火力発電ゼロ、再生可能エネルギー40%、2050年には再生可能エネルギー100%が実現する（図2）。しかもこの案の執筆者は、明日香寿川東北大教授が中心となり、環境エネルギー政策研究所、原子力市民委員会、市民電力連絡会等、30名近い専門家が協力しているので説得力がある。



図2 2030年および2050年にむけた発電電力量

出典：未来のためのエネルギー転換研究グループ

勿論、新技术を開発するために巨額の予算や投資を伴うことが必要なケースもある。しかし、MMT(注-3)を信ずるか否かはべつとして、現在の日本の財政は非常に逼迫している・・・福祉・教育・医療・環境面でもっともっと予算や投資が必要な分野は多い。利権という私益のために巨額の予算や投資で浪費することは避けなければならない。



注-1：Carbon Capture and Storage

二酸化炭素を補足し貯蔵する（方法）

注-2：Carbon Capture and Utilization

二酸化炭素を補足し利用する（方法）

注-3：Modern Monetary Theory

現代貨幣理論の一つ：日本のように国債を自国通貨建てで発行できる

国は、財政赤字を拡大しても債務不履行（デフォルト）になることはない。

但し、インフレにならない限り。と、主張する。信奉者は意外に多い

おすすめの1冊
第15回

ほんとうの「食の安全」を考える

ゼロリスクという幻想

25期 梅津 博紀



食の安全といえば、食品添加物、農薬、微生物汚染、放射能などに漠然と不安を抱かれている人が多いのではないのでしょうか。食の安全に関する書籍やネット上の情報は玉石混交状態です。中には科学的事実

に基づかないもの、科学的に間違っているものなどがあります。食の安全は、昔から食べられているから、天然だからという理由ではなく、私は科学的エビデンスの積み上げによって保障され则认为ます。そのような観点で本書を紹介したいと思います。

著者の畝山智香子氏は国立医薬品食品衛生研究所安全情報部長の職にあり、発がん物質の調査研究の第一人者として食品の安全に関する科学的エビデンスに基づく情報を発信し続けています。本書では、食の



安全という面で多くの人が思い浮かべる農薬や食品添加物などの安全基準値の求め方、その基準値から求められる一日許容摂取量(毎日生食べ続けても安全な量)を解説しています。国内では一日許容摂取

量を超えて毎日食べ続けることは、現実にはあり得ません。一方、私たちが日常食べている食品に安全基準はありません。しかし、それらの食品には多くの化学物質が含まれていて、例えばトマトには少なくとも800以上の化学物質が含まれているとのこと。しかも、それらの成分のほとんどは安全性が調べられていません。食品の発がんのリスクを食品の毒性影響(実験動物に対する発がん性の強さ)と暴露量(食べている量)からリスクの高い順に並べるとワインや

ビールなどのお酒全般、次に普通の食品や天然物の順となり、意外にも農薬やダイオキシン、PCBなどの環境汚染物質は非常にリスクが低いことが示されています。食品に含まれる化学物質の中で農薬や食品添加物は適切に使用されていれば最もリスクの少ない物質といえます。

著者は最後に世に溢れる食品情報の本質を見抜き、食の安全問題の背景にある科学をきちんと理解することの重要性を指摘しています。

ところで、著者の最新の著書『食品添加物はなぜ嫌われるのか—食品情報を「正しく」読み解くリテラシー、化学同人』によると、食の安全については新聞やテレビを筆頭にメディアの発信する情報は間違いや誤解を招くものが多く、一部には食品添加物への漠然とした不安を利用し“無添加などと称する”商売を成り立たせています。著者は、そのようなことが食の安全性に対する正確な理解を妨げていることに警鐘を鳴らしています。



普段食べている食品にリスクがあるとすれば、私たちは何を食えばよいのでしょうか? それに対する答えとして、国立がん研究センターが提唱している「がんを防ぐための新12か条」が参考になるかと思っています。これらは、がんを防ぐだけでなく健康的な生活を送る指針となるものです。この中で、たばこを吸わないことやお酒はほどほどにすることに加えバランスのとれた食生活を勧めています。

つまり、様々な素材の食品をバランスよく摂取することが、リスクを分散させることとなり、健康的な食生活をおくる最善の方策となります。



「世界の平和を考える」シリーズ第3回

『闘いはつづく』…衰えゆく国ニッポン…

島川 謙二

▼『ジャパンアズナンバーワン』と日中友好



エズラ・ヴォーゲル氏

コロナとの戦争の中、昨年12月に亡くなったエズラ・ヴォーゲルは、『ジャパンアズナンバーワン』(1979年刊)で日本を賞賛しました。

『日本人』の高い学習能力と『日本企業』の終身雇用、年功序列、企業内組合といった『発展

を支える要因』を高く評価したのです。日本の大企業は世界のトップ企業に名を連ね、当時日本のGDPは中国の6倍ほど。昨年、中国は日本の3倍と逆転しています。

1978年、中国は『日本に学べ』と『改革路線』に舵を切り『宝山製鉄所』などの建設に取りかかるとともに、『日中平和友好条約』を結びます。

鄧小平は大平正芳との信頼関係を活かします。大平は中国に円借款を提供、大来佐武郎を経済の講師として派遣します。経済には『安定と成長』が必要であり、そのためには『資金と教育』が欠かせません。

鄧小平は1978年10月に来日、新幹線に乗り新日鉄、日産自動車、松下電器などを見学。『日本を見て、近代化とは何かがわかった』と喜びを語ります。

日本に大平正芳、大来佐武郎、稲山嘉寛、河合良成、中国に鄧小平、周恩来、谷牧などの『にんげん』がいたのです。

▼衰えゆく国ニッポン

当時から日本は経済一流、政治三流といわれました。

あれから40年、東日本大震災で日本人のモラルの高さは世界に感銘を与えましたが、世界トップ企業には中国企業が、そして『少子高齢化の日本』の企業は…。

私はHP投稿418『暗愚なリーダーは国を乱し滅ぼす』をトランプ、安倍晋三をイメージして書きました。

『福島原発はアンダーコントロール』と安倍晋三は大ウソについてオリンピックを招致し、国会答弁でもウソを数十回繰り返し、トランプは4年間フェイクニュースを日常茶飯事にばらまきつづけました。

▼真実に生きることができる社会を



石牟礼 道子氏

『苦界浄土』の著者・石牟礼道子と美智子皇后(当時)は2013年7月の白百合忌、(社会学者・歌人の鶴見和子を偲ぶ会)で隣席となり、皇后は『今度水俣へ行きます』と話されます。

石牟礼は『いらっしゃるなら胎児性水俣病の人たちに会っていただけませんか。生まれてから一言もものが言えなかった人たちと・・・』と手紙を書きます。その年の10月両陛下は水俣で胎児性水俣病の患者たちと会い、手を取り、話しかけられ、明仁天皇(当時)は市民に『真実に生きることができるといえる社会をみんなで作って行きたいものです』と。

▼2022年2月22日22時22分22秒

『東アジア不戦プロジェクト』は、2019年西原春夫元早大総長を代表に、瀬戸内寂聴、有馬朗人、澤地久枝ら20人ほどが参集、東アジア(日本、中国、韓国、北朝鮮、台湾、モンゴル、香港、マカオ)から『人類の連帯』『対立の超克』『戦争の放棄』を実現しよう、その宣言を『2022年2月22日22時22分22秒』と千年に一度の『とき』に行おうとするもの。尖鋭化する『国』ではなく『民』の立場で不戦のキッカケにしたいと。理想主義的すぎるという批判もありますが…。

▼命を吹き込む自由の精神

ルース・ギンズバーグは1993年アメリカ連邦最高裁判所判事に指名され、以後28年間勤めあげ『男女平等のために女性が決断すべきだ』『社会は小さな声にも大きな声と同じくらい耳を傾けねばならない』と主張しつづけました。男女格差指数2021で日本は156か国中120位です。私は広場141号に“『強い国』より『賢い国を』”を書きました。『にんげん』『戦争への嫌悪感』を原点に、軍事的な力を背景にするのではなく、はるかに困難な外交力や知恵を生かした国をめざせと考えます。『日本国』を世界に訴える努力、機会、プレゼンスがあまりにも少なすぎます。『何より大事なのは自分の心と直感に従う勇気をもつことだ。スティーブジョブス』

(完)

サークル活動報告



懐かしの映画・鑑賞会
内川 賢治

各サークルではコロナ禍で定例会を開催することが、難しくなっている事と思います。

映画サークルも今年(2021年)に入って2月23日(火)初めて上映会を開催する事が出来ました。3月9日(火)、洋画『プリティウーマン』の上映会、皆さん最後は感動と涙でした。久しぶりに再開しましたが、皆さんお元気で再会を喜び会いました。

今後は、更なる厳しい規制が掛からなければ、定例上映会を、継続していく事になります。



3月23日(火)には暮らしの歳時記『雛飾り』を催しました。手作りで作ってくれた可愛い雛人形をまた祭壇には季節のお花を飾り楽しく、ささやかに祝いました。

平成24年11月に二上代表を中心に映画サークルを立ち上げ、平成27年50回、平成30年に100回記念、予定で行きますと、令和3年6月22日(火)上映会で150回となります。150回上映は、年平均20回で、7年半になります。まだまだ、300回、500回と続けられることを願っています。

映画って楽しいですね。是非お気軽に覗いて見てください。

開催日 : 毎月(原則) 第2、4火曜日
場所 : 熊野神社境内 西新井会館
上映時間 : 10時~12時
代表 : 二上拓夫
TEL : 080-1250-6151

シェイクスピアの歴史劇

ドラマティック・カンパニー
大木 美和子

思い返せば、イギリス王家にまつわる歴史物語を読み始めたのは今からちょうど2年前、2019年5月のことでした。「リチャード三世」、そこから時代を100年ほど遡って「リチャード二世」、今はそれにつづく「ヘンリー四世」を読んでいます。2年の間に読了できたのは、わずか2冊のみ。と言うのも、どのサークルもそうであったように、自粛要請の為ドラカンも何度となく活動中止となりました。

現在、自粛中に飛んでしまった記憶を手繰り寄せようと、登場人物の名前や王家の系譜図を何度も確認しながら、そして当時の人々の生き様に思いを馳せながら読み進めています。

こうしたシェイクスピアの作品を読む活動以外にも私たちにとって楽しいイベントがありました。2月下旬、ご指導いただいている笠松先生主催の



公演、「音楽×空間×ダンス」が武蔵ホールで開催されました。圧巻はNHKプロフェッショナルでも取り上げられた新国立劇場のプリンシパル。その鍛えられた身体能力、先生のピアノ即興演奏に合わせたパフォーマンスに目がくぎづけ。リアルに芸術に触れる事ができた、心躍るひとときを過ごしました。

サークル活動計画

興味のある活動に参加してみませんか？

1. 葵の会 (水上 俊彦 080-6855-5868)

5月13日(木)中央公民館6号室13:00～13:30受付・準備、13:30～15:30及川先生講義(万葉集⑤)15:40～16:40例会、消毒・整理
6月10日(木)中央公民館8・9号室13:00～13:30受付・準備、13:30～15:30及川先生講義(万葉集⑥)15:40～16:40例会、消毒・整理
聴講者歓迎！

2. アジア研究会 (玉上 佳彦 090-2497-1076)

5月19日(水)13:30～16:00 中央公民館8・9号室 定例会
テーマ：米中覇権争い(先月の続き) & ミャンマー問題を考える討論会
6月16日(水)13:30～16:00 中央公民館8・9号室 定例会
テーマ：未定

3. 活いききシニア福祉の会 (川上 紀春 090-5573-2548)

5月26日(水)13:00～15:00 生涯学習推進センター101 定例会
「第5次地域福祉活動計画 in 所沢」(WITHプラン)を学ぶ
6月30日(水)13:00～15:00 生涯学習推進センター 定例会
テーマ 未定

4. 楽悠クラブ (田村 健一郎 04-2949-3434)

5月11日(火)13:15～16:30 中央公民館3階8・9学習室
ミュージカル映画「マイ・フェア・レディ」1964年 米国映画
主演：オードリー・ヘップバーン、 レックス・ハリソン
6月8日(火)13:15～16:30 中央公民館3階8・9学習室
演目 未定 楽しい音楽を一緒に！！

5. 食を通して所沢を知る会 (木下 みえこ 090-7272-6752)

5月18日(火)10:00～12:00 ふらっと(生活工房室) カラダに優しい「大豆ミート」を使った料理
6月15日(火)10:00～12:00 ふらっと(予定) 定例会

6. 地球環境に学ぶ (中島 峯生 2928-1161)

5月18日(火)9:00～11:00 新所沢東公民館 研修室
定例会①討論会 シュタットバルケについて、環境行動宣言まとめ
②持寄り環境情報 別途「読書会」
6月15日(火)9:00～11:00 新所沢東公民館 研修室
定例会①討論会 ②持寄り環境情報

7. 所沢シニア世代地域デビュー支援の会 (田口 元也 090-9820-5668)

5月12日(水)13:15～15:00 中央公民館1階 学習室1号
定例会 テーマ「コロナ禍シリーズ シニアライフいろいろ」
【スマイル・パイレーツ チアダンス練習日】見学大歓迎
5月8日(土)13:30～16:00 生涯学習推進センター 多目的室
5月22日(土)13:30～16:00 松井公民館ホール

8. 所沢の自然と農業 (稲村 洋二 2992-1751)

5月4日(火)9:30～ 黄林閣たけのこ堀り
5月13日(木)13:00～15:00 新所沢公民館5号室 定例会
5月18日(火)9:30～11:30 黄林閣散策路整備
5月22日(土)9:30～ トトロ21号地の整備作業
5月28日(金)9:30～11:30 黄林閣散策路整備

9. 野老澤の歴史をたのしむ会 (大舘 徹 2924-3010)

5月20日(木) 西武球場前駅 9:50集合 9:50～12:30 狭山丘陵
にトラスト地が誕生して30年、その歴史を学ぶ
6月3日(木) 下山口 佛蔵院 9:50集合
9:50～12:30 市内神社・仏閣探訪
※コロナ感染拡大、雨天など状況により中止もあります。

10. ドラマティック・カンパニー (高橋 信行 090-9393-6238)

5月22日(土)10:00～12:00 中央公民館3号室
6月5日(土)10:00～12:00 中央公民館3号室
上記日程でシェイクスピア戯曲「ヘリー4世・第二部」朗読

11. 懐かしの映画・鑑賞会 (二上 拓夫 080-1250-6151)

5月11日(火)10:00～12:30 西新井町会館
洋画「西部開拓史」63年アカデミー脚本賞
5月25日(火)10:00～12:30 西新井町会館
邦画「翔んで埼玉」埼玉と千葉 両県の戦い
イベント 季節の歳時記 端午の節句 期待しましょう!!

12. 脳活サークル (加曾利 厚雄 2939-2308)

5月24日(月) 狭山湖、太陽光発電所及び山口観音散策
西武球場前集合、集合時間など詳細は4月26日の総会で決定
(雨天中止)
6月28日(月) 定例会予定(内容は総会で決める)

13. 傍聴席 (石堂 智士 2947-0835)

5月17日(月) 新所沢東公民館 予定変更はメール対応
「今年の計画」会員4人の提案を討議予定 定員15名
※コロナ感染防止のため5月は休会とします。
6月21日(月) 新所沢東公民館 中止の場合テーマ延期

14. 民話の会 (仲山 富夫 090-3902-0283)

5月14日(金) 第1回民話由来地めぐり(雨天の場合は21日)
9時40分に西所沢駅前集合
※西所沢～宮本町～有楽町～航空記念公園(公園は自由参加)
6月18日(金) 10:00～13:00 こどもと福祉の未来館
多目的室2号(1階) 定例会

理事会報告

4月12日(月) 第5回理事会を松井公民館にて開催しました。
・4月19日(月) コンサート会員申込100名で締め切り27期生申込待ち。募金64,951円は所沢市社会福祉協議会へ寄付。フードバンク協力。
・4月27日(火) カルチャーパークボランティア参加申込現在17名。人数制限はないので追加受付中。

・5月14日(金) 民話由来地めぐり。応募者29名で締め切った。
・6月17日(木) および6月24日(木) 文芸講座「本と出会う」新所沢公民館 募集 会員60名 サークル単位で申込受付
一般募集は、所沢市広報翔びたつ広場5月号ほかチラシ配布
・27期生入会勧誘のため、サークル活動紹介チラシを生涯学習推進センターに掲示中。
・次回理事会 5月10日(月) 中央公民館8・9号室

みんなの広場 第32回

シニアデビュー
深澤 満

季節の進み具合が早い!

今年は、桜の開花が例年になく早かった。

桜だけではなく、諸々が早い。前橋市郊外にある実家の庭のタケノコもしかり。例年、4月末から連休の頃が収穫時期であるが、今年は4月中旬の雨とも相まって早くもニョキニョキ。山椒の新芽も併せて芽吹いてくれている。腕を振るってタケノコご飯をつくり堪能した。実家に一人で住む老母はめずらしさも手伝い、いつもは100gもご飯を食べないのにこの日は200g近く食べた。

老母は、連休中タケノコ堀りに来る孫・ひ孫とあうのを楽しみにしている。しかし、連休までにタケノコの季節が終わってしまいそうである。もっとも、「コロナ」の関係で、タケノコ堀りツアーに出かけてくるかどうかは不確定であるが・・・。

ところで、この原稿の締め切り日(4/25)の3日後に「所沢カルチャーパーク体験会が予定されている。

こちら、カルチャーパークの方も季節の進み具合が2週間ほど早い。4月末から連休中がピークとなるキンランやギンランが、4月

始めている。
具合はなんなのか「
体験会」の当日まで、
ランが咲いている
らこの原稿を書い



キンランの花

中旬から結構咲き
「この季節の進み
と思いつつ、「体
キンランやギン
ことを祈りなが
ている。

むさし野俳句会 (令和三年五月) 作品抄

木の芽摘む梢をわたる風の音	高橋三加子	蒲公英の黄の華やぎの群れてをり	海老澤愛之助
あかあかとよろけ縞なす蜷の道	中嶋弘子	花菜漬清酒が土産妻の旅	小林貞夫
長袖も半袖もあり花巡り	橋本佑子	城壁の眩しき白や松の芯	小林典子
ハミングのハレルヤ胸に卒業す	平栗彰子	鍬振るふ真土の畑や昭和の日	佐藤八郎
料亭に車停まりて春の闇	宮本信生	学校は村のシンボル緑の日	白神恵子
片足を畦に預けて塗りてをり	荒幡千鶴子	雲に乗る見沼疎水の花筏	高梨千代
絵でつづるいづも歳時記風車	井出昇	開拓寺囲む林の芽吹きかな	鈴木征子

「むさし野俳句会」も新型コロナ感染症の緊急事態宣言以降なるべく短時間で句会を行うようにしております。しかしながら、高齢化には逆らえず最近メンバーが減少しています。第一火曜日の九時三十分から行いますので左記三名の者にご照会下さい。

連絡先 小林 2996-4941 井出 2944-9833 海老澤 2922-0259

《編集後記》

4月12日朝、感動の嵐が吹き荒れた。

コロナ禍で暗いニュースばかりの中での朗報。日本、いえアジアで初めてゴルフメジャーのマスターズで松山選手が優勝した。私は試合初日から3日間の応援での寝不足もなんのその。4日目の決勝最終日は午前3時から、松山選手の一打も見逃さないと応援した甲斐があり、優勝の瞬間の感動を味わうことが出来た。デビューからずっと応援してきて10年、感動で涙が止まらなかった。

また少し前には水泳の池江選手の辛い病気を乗り越えての復活優勝もあった。若い人達の苦難、困難を乗り越えて得た勇姿を見た私も、もう少し頑張ろうと元気をもらった気がする。松山選手曰く、「優勝は夢ではなく目標」と。私は取敢えず小さな目標で、市民大学OBでつくるゴルフクラブでの入賞を・・・。

今、世界で取り組むSDGsも持続可能な開発目標。夢で終わらせない為に私にも出来る小さな取組から始めようと思う。(岩瀬 記)

「広場」問合せ 玉上 佳彦 (090-2497-1076)

川柳 (六十二) 作品発表 選 中島峯生

課題「風呂」

二人だけ風呂の順は妻が先
爺のため一番風呂は婆入り
風呂場では歌手になれると思つた
そのむかし子供の仕事風呂沸かす
湯上りにグイッとビールこれ決まり
定年後即強いられた風呂掃除

「自由題」

誰だろう覗き見するとマスク取り
引きこもり様みそ亭主板につく
人と会いしやる愉しさ今に知る
コロナにも負けず聞いたよ谷渡り
魚の目が歩き方まで邪魔をする
若い人訃報が入り老が泣く

海さとり	鼻・鬚	突拍子	りんご好き	庵閑子	縄文人	海さとり	丘の河童	突拍子	りんご好き	庵閑子	縄文人
------	-----	-----	-------	-----	-----	------	------	-----	-------	-----	-----

次回(第63回) 課題「沸く」そして「自由題」

締切り日: 5月20日、担当中島まで、どなたでも

宛先 mh-naka@jcom.home.ne.jp Fax 04-2928-1161